

入札調書（総合評価落札方式：実績評価型）

1 工事名称 愛媛大学(重信)構内舗装改修工事
 2 発注機関 国立大学法人愛媛大学
 3 入札日時 令和元年11月1日 10時00分

執行者 施設企画課長 渡邊 宏樹
 立会者 安全環境課長 渡部 博文

単位：円（消費税抜き）

業者名	標準点＋ 加算点 (A)	第1回 入札価格 (B)	評価値 (A)/(B)×1億	評価値≥ 基準評価値	低入札 価格調査	総合順位	摘要
山本建設(株)	107	6,400,000	1671.87	○	調査有	①	低入札価格調査後、最低基準価格以下で契約
(株)BRC	109	8,200,000	1329.26	○		②	
(株)岡崎工務店	106	8,700,000	1218.39	○		③	
(株)山装	106	8,980,000	1180.40	○		④	
(株)タムラ工務店	108	10,780,000	1001.85	○		⑤	
渡邊建設(株)	107	14,500,000	737.931	○		⑥	
上記金額は、入札書に記載された金額で、当該金額にその10パーセントに相当する額を金額が、法律上の入札価格である。							
・ 入札書記載金額 6,400,000円(契約価格 7,040,000円)で 山本建設(株) に決定 ・ 予定価格 14,520,000円(消費税抜き) ・ 最低基準価格 13,068,000円(消費税抜き) ・ 基準評価値 688.705(100/予定価格×1億)							

総合評価落札方式における加算点の評価結果表

- 1 工事名称 愛媛大学(重信)構内舗装改修工事
 2 総合評価落札方式(実績評価型)

業 者 名	評価項目							加算点計
	①企業の技術力				②企業の信頼性・社会性			
	企業の施工能力		配置予定技術者の能力		法令遵守	地域精通度	ライフ・ワーク・バランスの推進	
	同種工事の 施工実績	工事成績	同種工事の 施工経験	工事成績	事故及び不誠実な 行為	地理的条件(緊急 時の施工体制)	ライフ・ワーク・バランス等の 取組に関する認定状況	
評価のウエイト	2	5	3	10	0	1	1	22
(株)タムラ工務店	2	1	3	1	0	0	1	8
(株)山装	2	0	3	0	0	0	1	6
(株)BRC	2	4	3	0	0	0	0	9
(株)岡崎工務店	2	0	3	0	0	1	0	6
山本建設(株)	2	1	3	0	0	0	1	7
渡邊建設(株)	2	2	3	0	0	0	0	7

低入札価格調査の実施概要

国立大学法人愛媛大学

工事名称：愛媛大学(重信)構内舗装改修工事

調査を実施した業者名：山本建設株式会社
住 所：愛媛県松山市古川北一丁目24番18号

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> ・長年取引実績のある会社の協力により価格の低下を実現できるため。 ・契約対象工事現場と倉庫が近距離であること、自社所有の機材の利用により経費を縮減できるため。 ・現在受注中の他の工事現場と言工事現場が近いこと、労務・資機材の転用が可能であるため。
2 契約対象工事付近における手持ち工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・対象工事の現場付近で手持ち工事を3件有している。
3 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する手持ち工事を3件有している。
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)	1. 事業所：愛媛県松山市古川北1丁目24番18号 2. 施工場所と事業所、資財置場の距離 事業所・倉庫： 11.0km
5 手持ち資材の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・該当なし
6 資材購入先及び購入先と入札者の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・主要資材の購入先は、長年の取引実績を有する協力業者となっている。
7 手持ち機械数の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事に関連する手持ち機械を有している。
8 労務者の具体的供給見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・労務者の具体的供給見通しの体制が整えられている。
9 過去に施工した公共工事	<ul style="list-style-type: none"> ・近年において公共工事を20件受注している。
10 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・入札者は、長年取引実績の会社の協力により、価格の低減が可能であり、契約対象工事現場と倉庫とが近距離であること、自社所有の機材の利用により経費を縮減できる。また、現在受注中の他の工事現場と本工事現場が近いこと、労務・資機材の転用が可能であるため、経費を縮減できることから、コストの低減が図ることができるため、入札価格が低廉になることが認められる。
11 9のうち文部科学省関係工事の成績の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし
12 経営状況	<非公開>
13 信用状態	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業法違反、賃金不払い、下請代金の支払い遅延等は認められない。
14 その他の必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし